

平成 30 年 10 月 30 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

株式会社フジクラの不適切事案に対する福島第一原子力発電所
雨水処理設備の電線の品質への影響について

株式会社フジクラ及びグループ会社（以下、「フジクラ」という）の製品の一部における品質管理に関わる不適切な事案について平成 30 年 8 月 31 日に公表があった。

このため、フジクラグループより不適切な事案の内容について報告を受けるとともに、原子力発電所での不適切な事案があった製品（以下「不適切製品」という。）の使用状況等について調査を行った。

雨水処理設備の一部電線にフジクラグループの使用が確認されたことから、当該設備における電線の品質への影響について以下のとおり評価した。

なお、今後公表される情報を踏まえ、引き続き適切に対応していく。

1. 不適切事案の内容（株式会社フジクラ公表情報）

（1）対象製品

送配電用電線・部品・部材、産業用電線、通信用ケーブル・部品、等 73 品種

（2）不適切行為の概要

一部の検査項目の未実施、頻度不足 31 件

仕様書、品質管理工程図との齟齬 12 件

試験・検査書類に実際と異なる結果の記載 17 件

製造方法変更の事前申請漏れ 10 件

（3）関係する拠点数

10 拠点

2. 調査対象

福島第一原子力発電所雨水処理設備のうち、今後使用開始を予定している設備について、今回の不適切事案による製品の使用有無を確認した。調査の結果、当該設備の一部電線について、フジクラの関連会社である米沢電線郡山工場で作成された二種ビニル絶縁電線（HIV）38mm²の電線が使用されていることを確認した。

3. 製品への影響評価

フジクラへの聞き取り及び当該工場の調査によって、製品の品質への影響について確認を行った。

- ・米沢電線郡山工場においては、JISの認証手続きに不備があったが、当該製品（HIV38mm²）はこの不備の対象ではない旨、報告を受けている。

工場の製造ラインの変更について申請されていなかったもの

- ・本報告を受けて、米沢電線郡山工場の工場調査を実施し、雨水処理設備に使用されている電線が、JIS認証に基づいた製造・検査プロセスであることを文書・記録等により確認した。

以上のことから、製品に対する影響はないと評価している。

4. 電線の品質への影響について

上記の結果から、雨水処理設備で使用されている電線の品質に影響はないと判断している。

引き続き、他設備についても確認を進めていく。

以 上